



多世代がともに

いきいきと思いいいに

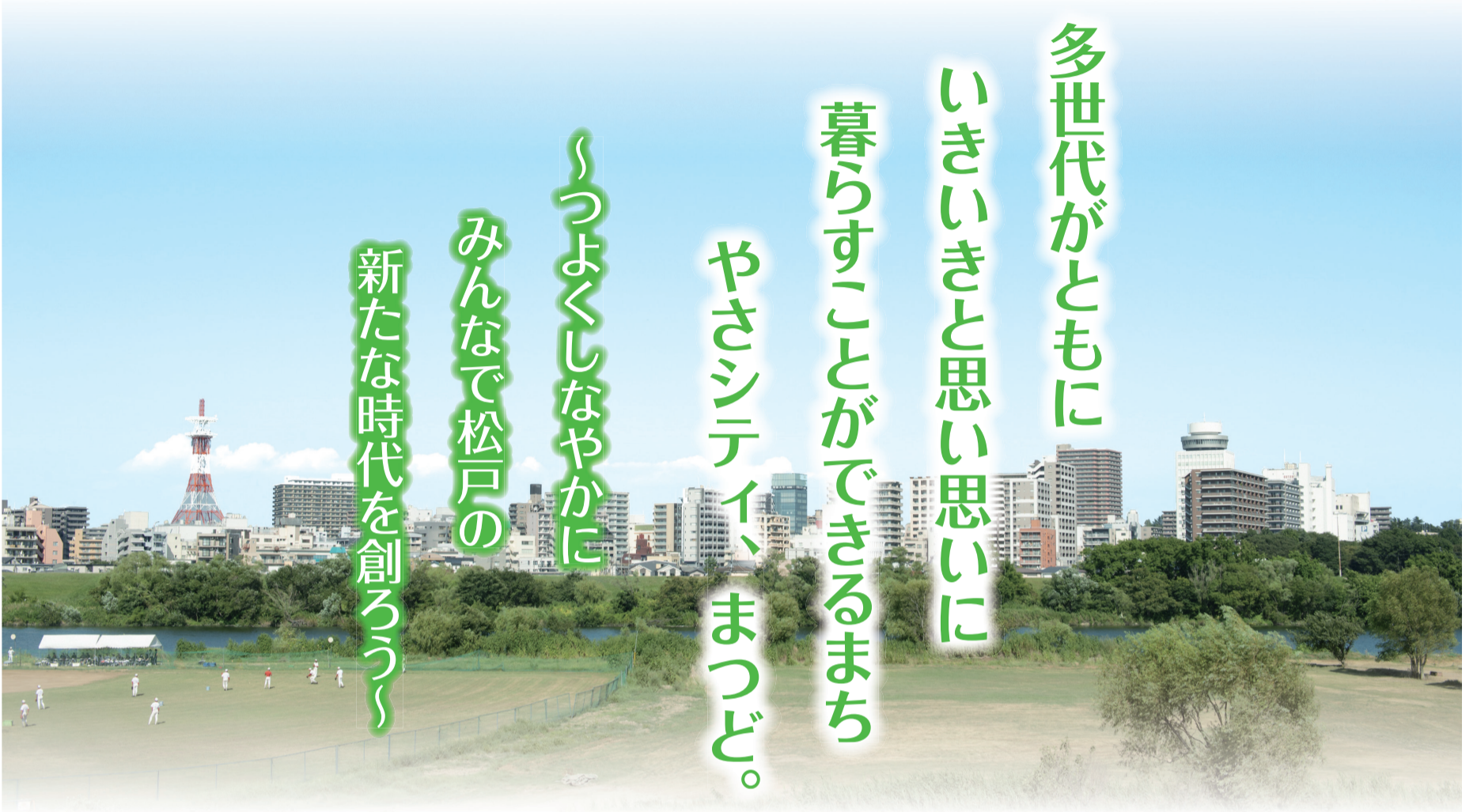
暮らすことができるまち

やさシティ、まつど。

つよくしなやかに

みんなで松戸の

新たな時代を創ろう



松戸市総合計画を策定しました

令和4(2022)年度～令和11(2029)年度

松戸市総合計画とは

松戸市総合計画は、今後の新しいまちづくりの方向性を市民の皆さんと共有し、力を合わせて市の将来性を目指す姿を実現していくための羅針盤となる計画です。

策定の趣旨

つよくしなやかに松戸の新たな時代を切り拓くために、これまでの総合計画や総合戦略の基本的な考え方を踏襲しつつ、新たな手法を取り入れながら、これから8年間で取り組む本市の政策、施策をとりまとめた新たな総合計画を策定することとしました。

計画の性格

市政運営の基本となるもので、本市の政策の基本的な方向を、総合的、体系的にまとめた市政に関する最上位の基本的かつ総合的な計画です。

将来人口の展望

松戸市の持続的な発展を目的として、本計画の期間である令和4年度(2022年度)から令和11年度(2029年度)までの8年間を含む2030年まで、地域における活力の源泉である人口を50万人規模で維持することを展望します。

総合計画策定に寄せて



松戸市長
本郷谷 健次

このたび、市議会、関係機関、各団体の方々ならびに多くの市民の皆様のご支援、ご協力によりまして、新たな「松戸市総合計画」を策定できましたことに対しまして心からお礼申し上げます。

本計画は、これまでの「松戸市総合計画」や「松戸市総合戦略」の基本的な考え方を踏まえつつ、2022年(令和4年4月)から2030年(令和12年3月)までの8年間で本市が取り組む政策の基本的な方向を総合的、体系的にまとめたものです。

少子高齢化が進む日本社会にあって、まちの活力を持続していくためには、住みやすく、働きやすく、出掛けやすい環境が整備され、多くの人から選ばれるまちであるとともに、身近な人や地域とさまざまな形で支えあうことで、世代を問わず、自分や家族が将来にわたって安心感や希望をもって、「このまちに住み続けよう」と思う人が増えることが大変重要です。



そこで、本計画では6つの基本目標を設定し、将来都市像を「多世代がともにいきいきと思いいいに暮らすことができるまち やさシティ、まつど。～つよくしなやかに みんなで松戸の新たな時代を創ろう～」と描き、本市のめざす姿といたしました。

本市は東京に隣接し、千葉県北西部の玄関として交通アクセスの良さを有する一方、江戸川の「矢切の渡し」「斜面緑地」や、本市のシンボルであり東京ドーム11個分の広さの総合公園「21世紀の森と広場」などの豊かな緑があり、都会的な部分と自然の豊かさが融合する街です。

これまで地理的なメリットを生かし、市内における職任の充実、企業の立地や市民相互の活動を盛んにすることで、本市に関わる人を増やし、新たな賑わいの創出とともに豊かな自然や公共資産の利活用を促進することなどで、市民の皆様とともに魅力あるまちづくりに取り組んでまいりました。

今後は本計画を市の基本方針に据え、子どもから大人まであらゆる世代がともに安全・安心に暮らせる住みやすい「持続可能なやさしいまち」の実現に向けて、「SDGsの視点」に留意しつつ、市民の皆様とともに取り組んでまいりますので、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

本市の将来都市像を、「多世代がともにいきいきと思い思いに暮らすことができるまち やさシティ、まつど。～つよくしなやかに みんなで松戸の新たな時代を創ろう～」と描き、将来ビジョンで示した展望を実現するため、6つの基本目標を設定しました。



基本目標 1	子育て・教育・文化 ～子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり～	
	1-1 安心して妊娠・出産・子育てができ、子どもが健やかに育つ環境づくり	
	<ul style="list-style-type: none"> (1)子どもが心豊かに育つことができる (2)家庭で安心して子どもを産み、育てることができる (3)子どもと子育て家庭を地域全体で応援する (4)結婚・出産・子育てに希望が持てる 	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="color: #e91e63; font-weight: bold;">将来の出産・子育てを 想像できる機会の確保</p>  <p style="font-size: small;">中学・高校生と赤ちゃんのふれあい体験</p> </div>
	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="color: #e91e63; font-weight: bold;">「学びの松戸モデル」 の推進</p>  <p style="font-size: small;">ことばの教育</p> </div>	
1-2 「学びの松戸モデル」の推進		
<ul style="list-style-type: none"> (1)歴史・文化・伝統・芸術を学ぶことができるようにする (2)市民の主体性を育む (3)スポーツを楽しむことができるようにする (4)子どもたちに知徳体バランスの取れた「生きる力」を育む (5)学びたいときに学べる環境をつくる (6)子どもたちのためのよりよい教育システムを構築する (7)子どもたちのための安心・安全・快適な教育環境を確保する (8)魅力ある市立高校づくりを進める (9)多様な主体の連携・協働で学びを支える (10)学びたい市民の自主的な学びを支える 		
1-3 多文化共生と文化芸術・観光の推進		
<ul style="list-style-type: none"> (1)国籍を問わず市民が共に支え合える (2)新たな文化・芸術が創造・形成される (3)観光に訪れたい魅力がある 		



基本目標 2	高齢者・障害者・福祉・健康・地域共生～誰もがいきいきと暮らせるまちづくり～	
	2-1 心身の健康の維持・増進	
	<ul style="list-style-type: none"> (1)自分や周囲の人の心身の健康に関心を持てる (2)高齢になっても自分らしく地域や仕事で活躍できる 	
	2-2 自立した生活を支える地域共生社会の構築	
	<ul style="list-style-type: none"> (1)地域包括ケアシステムが充実している (2)必要なときに安心して介護が受けられる (3)障害があっても安心して生活が送れる 	<ul style="list-style-type: none"> (4)必要なときに自立の支援が受けられる (5)地域で課題を解決できる力が育つ (6)安心して人生の最期を迎えられる
2-3 充実した医療体制が整っている健康医療都市まつどの推進		
<ul style="list-style-type: none"> (1)充実した医療体制が整っていて安心できる (2)地域の中核病院として市立総合医療センターが機能している 		
2-4 感染症から市民の健康と生活を守る体制の整備		
<ul style="list-style-type: none"> (1)大規模な感染症流行に備えた体制を整備する (2)感染症に対する予防や知識の普及啓発が進んでいる 		


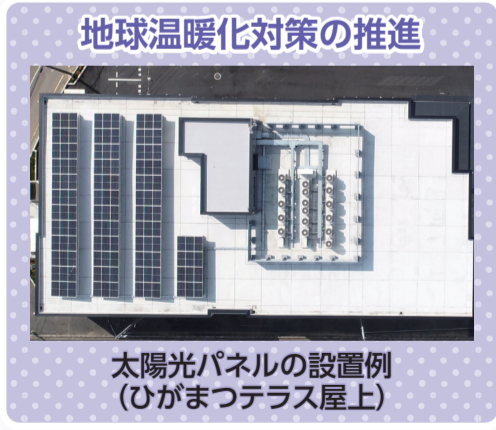


基本目標 3	まちの再生・リニューアル～居心地の良い魅力的なまちづくり～	
	3-1 多様なライフスタイルを実現できる都市空間の整備	
	<ul style="list-style-type: none"> (1)駅を中心に、街が再生するいびきが感じられる (2)居心地の良い街並みへの取組が進んでいる 	<ul style="list-style-type: none"> (3)ライフスタイルやライフステージにあった住まいが見つかる
	3-2 快適に移動・アクセスできる交通ネットワークの整備	
	<ul style="list-style-type: none"> (1)徒歩や自転車などで快適に移動できる (2)自動車でも安全かつスムーズに移動できる 	<ul style="list-style-type: none"> (3)公共交通機関が充実している
	3-3 みどりと暮らす豊かさを実感できるまちづくりの推進	
	<ul style="list-style-type: none"> (1)みどりのあるライフスタイルを楽しむ 	
3-4 市内を流れる河川の安全性と親水機能の向上		
<ul style="list-style-type: none"> (1)水による被害を軽減する (2)河川の水がきれいでも親水空間が魅力的に活用されている 		
3-5 良質な下水道サービスの持続的な提供		
<ul style="list-style-type: none"> (1)重要なライフライン施設を計画的に管理する 		
3-6 安全な水道水の安定した供給		
<ul style="list-style-type: none"> (1)重要な管路の耐震化を推進する 		



基本目標4	雇用創出・経済活性化 ～地域経済が活力にあふれ、自分らしく働けるまちづくり～
	4-1 商工業や新たな地域産業の振興
	(1)市内事業者が強みを活かし、競争力を発揮することができる (2)魅力的な商業施設・店舗が集まる (3)多くの企業が立地し、新たな産業が生まれる (4)市場が賑わっており、市内外の流通を支えている
	4-2 付加価値の高い都市農業の推進
	(1)松戸の農産物が市内外に広く認知されている
	都市農業の推進
	 矢切ねぎ 梨
	多様なワークスタイルの実現
	(1)多様な働き方で自分らしく働ける環境がある
	多様なワークスタイルの実現
	 松戸市の補助金を活用した コワーキングスペースフラット

基本目標5	防災・防犯・安全安心～安全で安心して暮らせるまちづくり～
	5-1 大規模災害から生活や生命を守るための備えの充実
	(1)災害時の被害を軽減できる (2)防災拠点が充実している
	5-2 火災予防の推進
	(1)火災被害の軽減に向けた火災予防が充実している
	5-3 消防体制の充実
(1)安心できる消防体制がある	
	安心できる消防体制
	 ちば北西部消防指令センター
	5-4 市民の生命をつなぐ救急救命体制の充実
(1)必要なときに対応できる救急救命の環境が整っている	
	5-5 犯罪や事故被害のない安全で安心な生活の実現
(1)犯罪や事故への対策が充実している (2)消費者への教育や相談体制が充実している	
	安全で安心な生活の実現
	 電話de詐欺撃退機器

基本目標6	SDGs(持続可能な開発目標)を推進する社会～人と環境にやさしいまちづくり～
	6-1 地域における連携体制の構築
	(1)地域で課題を解決できる地域力が育つ (2)さまざまな地域活動に参加できる
	6-2 人権や平和が尊重される地域社会の形成
	(1)人権についての多様な課題に対応する (2)平和の大切さを伝え続けられる
	6-3 男女共同参画の推進
(1)男女がともに自分らしく活躍できる	
	SDGs
	 持続可能な開発目標
	6-4 様々な変化に対応する行財政運営
(1)松戸市の魅力を効果的に発信する (2)自治体DX(デジタル・トランスフォーメーション)を推進する (3)社会経済状況を踏まえた機動的な行財政運営を行う (4)公共施設・財産を有効に活用・再編する	
6-5 人と環境にやさしい持続可能なまちの形成	
(1)地球温暖化対策を推進する (2)ごみを適切に処理できる (3)人とペットが共存して暮らしている	
	地球温暖化対策の推進
	 太陽光パネルの設置例 (ひがまつテラス屋上)

総合計画の政策評価は、計画(Plan)-実施(Do)-評価(Check)-改善(Action)というマネジメントサイクルに基づき、総合計画で設定した数値目標等を毎年検証し、必要に応じて事業の見直しを行います。

松戸市総合計画ができるまで～市民の皆さんとの取り組み～

平成29年度～

まつど未来ワークショップ

市の課題や魅力を考え、目指したい将来像とその実現に向けた施策について主体的に検討しました。若者の地域への愛着・誇り・興味関心などの醸成を図ることを目的として、市内在住・在学の中学生14人・大学生8人に政策提言を行っていただきました。



令和元年度～

市民ニーズ調査

まちづくりの方向性など皆さんのニーズを確認するため、18歳以上の市民3,000人にアンケートを行い、調査結果を計画づくりに活用しました。

市民ワークショップ「未来のまつど」

住民基本台帳から無作為抽出した18歳以上の市民119人と、「子どもモニター」の中学生13人の合計132人で、2030年をイメージし、松戸市でどのような暮らしをしていきたいか話し合いました。



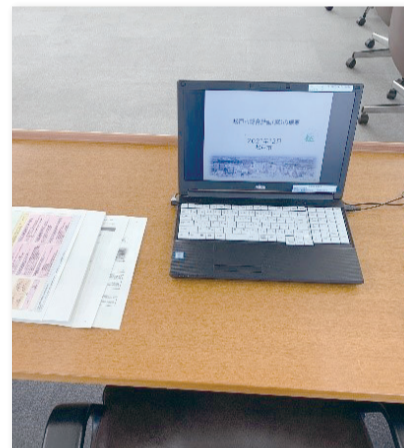
まつど未来シナリオ会議

庁内各部署から推薦された市民・事業者など29人と市職員33人で、「2030年の日本における私たちの暮らし」をテーマに、将来起こり得る複数のシナリオを作成し、市がチャンスや課題に備えるための対応策などを検討しました。

令和3年度

パブリックコメント(意見募集)

令和3年12月1日(水)から令和3年12月28日(火)まで、総合計画案に対する皆さんの意見を募集し、28名の方から89件の意見をいただきました。これらの意見を検証し、計画案の修正を行いました。



個別説明会・説明動画配信

パブリックコメントを実施した際、総合計画案の説明動画を市ホームページで公開するとともに、その動画を用いて市民を対象とした個別説明会を市役所内で開催しました。

令和4年度 計画スタート

市議会との意見交換を重ね、令和4年3月定例会にて総合計画議案を上程。議論の末に市議会の可決を経て、総合計画の策定に至りました。

※当初、計画は令和3年度開始予定でしたが、新型コロナウイルス感染症への対応を優先するために策定スケジュールを見直し、令和4年度開始といたしました。

計画書が閲覧できる場所、入手方法

- 市役所新館 5階 政策推進課
- 市役所別館 1階 行政資料センター
※行政資料センターでは有償配布も行っています。
- まつど市民活動サポートセンター
- 各支所
- 市立図書館(本館・地域館・分館)
- 市ホームページ



市ホームページ



パートナー講座(出前)で詳細をご説明します

対象 市内在住・在勤・在学の人で構成される、おおむね10人以上で集まることができる団体・グループなど

費用 無料 **申** 希望日の1カ月前までに、電話で政策推進課 ☎366-7072へ